本年度のアクションプラン　～重点課題に向けて取り組みます～

令和５年度　石田小学校　アクションプラン　－１－	
重点項目	生徒指導
重点課題	安全指導の推進
現状	・廊下や階段で走って移動したり、危険な遊びをしたりするなど、周囲の状況を考えずに行動する安全への意識が低い児童がみられる。
達成目標	・安全な生活に関する自己評価で、「できている」と回答した児童が90％以上
方策	・安全な廊下歩行ができるように児童会と連携して呼びかけたり対策を考えたりして、全校で安全な環境づくりに取り組む。 ・安全生活強調週間を設定し、安全に行動したり道具を使ったりする意識を高める。 ・学級活動や教科の学習等で安全について学習する場を計画的に設定する。
外部評価者	学校評議員、保護者
公開の方法	学年・学校だより、ホームページ、学級懇談会

令和５年度　石田小学校　アクションプラン　－２－	
重点項目	健康・安全
重点課題	望ましい生活習慣の確立
現状	・ゲンキッズの結果より、就寝時刻が遅いという結果が見られた。メディア時間が長い傾向も見られ、これらが原因からか、朝からあくびが出ると応えた児童も少なくない。
達成目標	・メディア・就寝時刻チェックカードにおいて決めた時間を守ることができる児童の割合が80％以上
方策	・学級活動や、学校保健委員会において、睡眠に関する指導を行う。 ・ほけん便りを通して、各学年の就寝時刻の目安時間や、睡眠の大切さ等について知らせる。 ・毎学期メディア・就寝時刻チェックカードを用いて就寝時間等への意識を高める。家庭と連携しながら取り組む。
外部評価者	学校評議員、保護者
公開の方法	学年・学校だより、ホームページ、学級懇談会

令和５年度　石田小学校　アクションプラン　－３－	
重点項目	学習指導
重点課題	情報活用能力の向上
現状	・タブレット端末を操作したり、各自で画像や動画を撮影して学習に活用したりすることのできる児童は増えてきた。 ・集めた情報を基に、自他の考えを比較したり違いを見つけたりして学びを深めたり、相手に分かりやすく伝えるための表現力を育成したりすることが課題である。
達成目標	・「育てたい情報活用能力」について「できるようになった」と回答した児童の割合が80％以上
方策	・授業や学習場面でICT等を活用して情報を収集したり、集めた情報を活用してまとめたりするような授業のあり方を工夫する。
外部評価者	学校評議員、保護者
公開の方法	学年・学校だより、ホームページ、学級懇談会